

※ホームページにも掲載しています。右の二次元コードより→



人権について考えよう

校長 山里 浩美

寒いが続いていますが、子供たちは吐く息の白さに喜びながら元気に登校しています。

寒さとともにインフルエンザ等の感染症が鹿児島市内でも流行しています。本校では換気やこまめな手洗い、うがいなど、感染症対策に努めています。また、1～6年生の子供たち25人で結成された「手洗い応援団」も頑張っています。御家庭でも、お子さまの健康管理に注意され、体調不良を感じられた際は早めの休養をとらせてください。不規則な生活は体調を崩す原因になります。もう一度、基本的な生活習慣「早寝・早起き・朝ご飯」についても親子で振り返ってみましょう。

さて、近年、「いじめ」や「虐待」等、子供に関する痛ましい報道が跡を絶ちません。いじめや虐待は人権侵害です。人権とは、私たちが幸せに生きるための権利で、世界中の誰もがもっている権利です。12月10日は国連が定めた「人権デー」です。日本では、この日を最終日とする1週間(12月4日～10日)を「人権週間」と定め、全国的に人権啓発活動を展開しています。本校では、日頃から「思いやりの心」や「大切な命」について考える場を様々な教育活動の中で設定し、子供たちの心に「人への優しさ」が育つようになっています。また、12月1日(月)から5日(金)を「明るく楽しい学校づくり週間」に設定し、「全校朝会での講話」や「人権標語の作成」、「人権教育の視点に立った道徳授業の実施」、「宮小人権の森の作成」などを計画・実施しています。

いじめとは 一生のこる 心のきず

ちがいこそ 認め合うのが 多様性

上の標語は、高学年の子供の人権標語です。友達や人権について考え、みんなで「いじめ」をしない、お互いを認め合える学校づくりを進めていきます。御家庭でも、人権や友達関係、言葉づかいについて親子で話す機会をもっていたいただきたいと思います。また、お子様の様子で気になることがありましたら学校に御相談ください。よろしくお願いたします。



今月の1枚「地域とのふれあい活動」



地域の力を子供たちの学びに。このつながりの強さは宮校区の強みです。

12月行事予定



- 1日(月) 宮校区「みんな笑顔であいさつ運動」明るく楽しい学校づくり週間(～5日)
- 2日(火) 市小学校音楽祭(3, 4年:午前の部)
- 3日(水) 特別校時, 校内持久走大会②, 学級PTA
- 4日(木) 移動図書, 食育学級活動⑤⑥(2, 3年)
- 6日(土) 校区ごみ拾いまち歩き(8:45 校庭集合) PTA忘年会(18:30～ 宮西公民館)
- 9日(火) 特別校時(～12日), 清掃強調週間(～12日)
- 13日(土) 土曜授業, 収穫祭①～③
- 16日(火) 特別校時
- 17日(水) 特別校時, 市SC来校, 代表委員会⑥
- 18日(木) 特別校時, 移動図書
- 19日(金) 特別校時
- 20日(土) 子ども食堂「宮っ子」餅つき大会
- 21日(日) 校区鬼火焚き準備, 学校後援会理事会
- 22日(月) 門松づくり(9:00～)
- 23日(火) 特別校時
- 24日(水) 特別校時(全学年3校時:給食なし) 終業式, 大掃除

1月行事予定



- 8日(木) いじめ問題を考える週間(～14日) 特別校時, 始業式(給食あり), 移動図書, PTA役員会, 選挙対策委員会
- 9日(金) 特別校時
- 11日(日) 校区鬼火焚き
- 13日(火) 鹿児島学力・学習状況調査②③(5年:国語, 理科)
- 14日(水) 鹿児島学力・学習状況調査②③(5年:社会, 算数) AEA①～④, クラブ活動⑥, 3学期図書貸出開始 AEA⑤⑥
- 15日(木) 子ども食堂「宮っ子」
- 17日(土) 給食週間(～23日)
- 19日(月) 食育指導⑤⑥(1, 6年)
- 20日(火) 吉田南中学校入学説明会⑤⑥(制服採寸), 市スクールカウンセラー来校
- 21日(水) 委員会活動⑥(3年生見学)
- 22日(木) AEA①～④, 代表委員会⑥
- 28日(水) 劇団四季こころの劇場(6年生)
- 29日(木) 保護者読み聞かせ(朝の活動), 学校保健委員会⑤⑥ ※PTAなし



学びを修め、一段とたくましいリーダーに～修学旅行～

10月29日(水)から30日(木)の二日間、6年生が修学旅行に出掛けました。行き先は熊本県。中心的な活動は自主研修でした。事前学習をしたとは言え、計画と実際は違います。想定外のハプニングに見舞われた子供たちもいました。しかし、仲間と話し合い、協力しながら解決し、全員無事に集合場所の桜馬場駐車場(熊本城)に到着することができました。

修学旅行は「学びを修める」旅行。計画と実際との違いに戸惑いながらも、協力して自主研修を成し遂げた子供たちは、「想定外への向き合い方」について学びを修めました。そして、一段とたくましくなって帰ってきました。リーダーとしてのこれからの活躍が、ますます楽しみです。

最後になりますが、この意義深い学びのために、6年生の保護者のみなさまには、多大なご協力をいただきました。本当にありがとうございました。



【自主研修に取り組む6年生】



ご支援とご参観、ありがとうございました～教育県民週間～

11月4日(火)から11日(火)は、地域が育む「かごしまの教育」県民週間IN宮小でした。ご多用の中に来校くださりありがとうございました。ここでは、特に盛況だった三つの催しを特集します。

【11月4日(火) 食に関する講話・給食試食会】

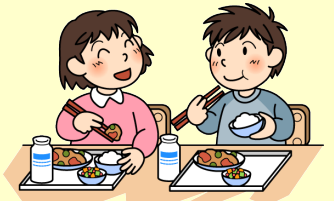
吉田地区栄養教諭の〇〇〇〇先生をお招きし、食に関する講話と給食試食会を実施しました。食に関する講話では、吉田地区の学校給食のあらましや成長期における食生活の大切さとポイント等について分かりやすく教えていただきました。また、東郷先生を囲んでの給食試食会では、小中学生時代を懐かしみながら、黒糖パン、ポークビーンズ、大根のゴマドレサラダを味わいました。



【食に関する講話の様子】

【参加されたみなさまの感想】

- 吉田給食部会という存在を初めて知りました。子供たちのために吉田の方たちが野菜を納めてくださり、本当にありがたいなあと思いました。平日はどうしてもバタバタしてしまっていますが、栄養バランスを考えて少しでも多くの食材を食卓に出していきたいです。
- 成長する上で食事はやはり大切な物だと実感しました。完璧には出来ませんが食事を作りながら栄養面も意識していきたいと思います。
- スポーツで鉄を摂るのが大事だということを知らなかったもので、これからは鉄を摂ることも考えていきたいと思いました。



【11月5日(水) 地域の方々とのふれあい活動】

地域の方々のご支援のもと、低学年は「昔の遊び体験」、中学年は「竹とんぼ作り」、5年生は「グラウンドゴルフ」を行いました。

昔の遊び体験では、けん玉やおはじき、こま等を使った遊びを教わりました。子供たちは夢中になって楽しみながら、「できた」、「当たった」、「回った」といった歓声を体育館に響かせていました。

竹とんぼ作りでは、厚すぎず、薄すぎず小刀で削る塩梅や完成した竹とんぼの飛ばし方に苦戦していました。しかし、地域の方のアドバイスを生かしながら次第にコツをつかみ、完成した竹とんぼが勢いよく舞い上がると、「飛んだ」と歓声を上げていました。

2ラウンド制で行ったグラウンドゴルフの1ラウンド目は、距離感をつかめずに打数を積み上げる子供が続出しました。しかし、地域の方々の助言を受けながら、次第に上達。絶妙なショットに満足気な笑みを浮かべる姿や終了後に練習に励む姿があらこちらで見られました。



【ふれあい活動の様子】

【11月11日(火) 芸術鑑賞会】

鹿児島市の芸術家派遣プロジェクトの一環として、弦楽器奏者のみなさまをお招きし「あつまれ げんがっき！」を開催しました。弦楽器それぞれの特徴が分かる曲を演奏したり、子供たちがよく知っている「アラジン」や「ケセラセラ」の合奏を披露したりしてくださいました。美しい音色に聞き入った子供たちは、鑑賞会終了後「楽器の音がすごかったです。大好きになりました。」「中学生になったら吹奏楽部に入ります。また聞きたくてたまらないです。また弾きにきてください。」「特にコントラバスとチェロに興味をもちました。チェロが真横に来て嬉しかったです。コントラバスも、とてもいい音色でした」といった感想を書き綴りました。



【芸術鑑賞会の様子～チェロの独奏～】



大きな揺れと火災に備えて～地震・火災避難訓練～

地震大国と言われる日本では、時折大地震が発生します。また、大地震のときには大規模火災がセットで起こることが多いようです。私たちは、地震と火災をセットとしていざという時の対応を考えなければなりません。では、どんな対応が大切なのでしょうか。そのことを学ぶため、11月10日(月)に吉田分遣隊の方々を講師として、地震・火災避難訓練を行いました。分遣隊の方々によれば、ポイントは大きく次の三つだそうです。



【揺れへの対応】

- 揺れが収まるまで、安全な場所で頭を守る。室内では入口を確保する(一次避難)。
 - ※ 倒れやすい家具は、倒れないように固定しておくことも大切です。
- 揺れが収まったら、状況に応じて安全を確保する(二次避難)。
 - ・ 火災が発生した建物では、身を低くしながら黒煙を吸わないように避難する。
 - ・ 津波警報が出た場合は、高い場所(津波避難場所や津波避難ビル等)に避難する。



【火災発生防止の対応】

- 通電後に電気ストーブ等から倒れた家具等に燃え移って出火することがあるそうです。
 - ガスの元栓を締め、電気のブレーカーをOFFにしてから避難しましょう。

【初期消火のポイント】

- まず、大きな声で周囲に火災発生を知らせ、協力を依頼しましょう。
- 入口を背にして避難口を確認・確保してから消火器を扱きましょう。
- 炎ではなく、燃えているものを目掛けて消火剤をまきましょう。
- 初期消火は炎が天井に達するまで。天井に達したら避難を優先しましょう。
- 屋外では風上から消火剤をまきましょう(風下だと消火剤が届きません)。
- ※ 家庭にも消火器を備えておきましょう(コンパクトサイズも売っています)。



斉唱、合奏を堂々と披露しました～鹿児島市音楽会～

12月2日(火)、鹿児島市音楽会に3、4年生が参加しました。川商ホールでの発表ということで、発表前は緊張気味。しかし、本番では練習の成果を発揮して、斉唱「ハッピーソング」と合奏「こきりこ」を堂々と披露することができました。「たくさんの方がいて緊張したけれど、練習以上に上手に発表できました」という子供たちの表情は、充実感と誇らしさに満ちていました。

保護者のみなさまには、ご多用の中、弁当の準備をしてくださったり、会場に掛け付け、子供たちを勇気付けてくださったりするなどのご協力を賜りました。子供たちの笑顔で元気な斉唱と合奏、素晴らしかったですね。一人一人の晴れ舞台を支えてくださり、本当にありがとうございました。



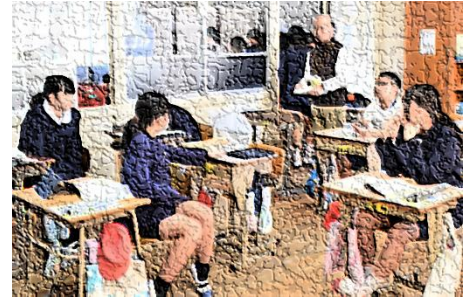
【発表後の充実感(3、4年生)】

「連携・協働」で学校教育の更なる充実へ～第3回学校運営協議会～

11月26日(金)に、第3回学校運営協議会を行いました。授業参観や説明、協議を通して、今後の連携・協働の在り方を協議しました。

① 授業参観

「子供が主語の学びが展開されているか」を視点として、参観していただきました。委員の方々からは、「子供たちが落ち着いて学習に取り組んでいた」、「(子供が主語の学びに向けて)先生方が丁寧な授業づくりをしている」などという感想をいただきました。



【子供が主語の学び～6年音楽～】

② 宮小を語る会～信頼される学校づくりのための委員会～

業務改善等に向けた取組について説明し、協議しました。「業務時間を削減しつつ、教育の質の向上を図ることは簡単ではないと思う」などの意見が出されました。

③ 学校経営の進捗状況の説明及び教育課題解決の方策に関する協議について

学校からの説明後、協議を行いました。委員の方々からは次のような意見が出されました。

- これからの社会で求められる力を学校・家庭・地域が一体となって育てるために、地域と家庭のつながりを密にする取組が必要である(合同防災教室、子ども食堂「宮っ子」、あいご会活動、収穫祭等)。
- そのためには、地域と家庭とのパイプ役を担う職員の存在も大切である。
- 校区一斉あいさつ運動がマンネリ化している。取組の活性化を図っていくべき。



宮っ子と職員の実績記録～10月、11月～



【あいご会標語コンクール審査会】

《特選》

3年 ○○○○さん

「ちいきいちがん みんなで作る あいご会」

【学校給食に関する作品コンクール標語の部】

《優秀賞》

2年 ○○○○さん

「あれくらい みんなで食べれば あれ! ? おいしい」

【第36回伊藤園お～いお茶新俳句大賞】

《佳作》

6年 ○○○○さん

「木の葉っぱ ぜんぶぬけおち すっぽんぽん」

【鹿児島県小体連教職員バレーボール大会】

《B2パート優勝》

本名小・本城小・宮小合同チーム

【令和7年度未来型デジタルスキルコンクール】

～デジタルプレゼン部門～

《特選》

宮小「命まもり隊」

「熱中症を予防しよう われら宮小 命まもり隊」

4年 ○○○○さん

4年 ○○○○さん

5年 ○○○○さん

5年 ○○○○さん

5年 ○○○○さん

5年 ○○○○さん

5年 ○○○○さん

6年 ○○○○さん

6年 ○○○○さん

6年 ○○○○さん

収穫祭と子ども食堂餅つきへのご協力を

生活科や総合的な学習の時間を通して、地域のみなさまのご支援を受けながら、子供たちが取り組んできた栽培活動も、収穫を終えました。収穫したサツマイモともち米を使って、12月13日(土)に収穫祭を行います(8:30～)。

また、12月20日(土)の子ども食堂「宮っ子」では、もちつき大会(10:00頃～)を行います。

つきましては、年末のご多用な時期とは存じますが、みなさまの温かいご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



ワッペンデザインの再募集

毎月1日に実施している宮校区「みんな笑顔であいさつ運動」も開始から3年が経過しました。あいさつ運動の成果は表れていますが、「マンネリ化してきている」との指摘も上がっています。そのことについて、先日の学校運営協議会で話題にし、「ワッペンのデザインを再募集して、あいさつ運動の活性化を図ってはどうか」ということになりました。

つきましては、冬休みの自由課題として、ワッペンデザインコンクールを実施します。詳細は後日案内しますので、奮ってご応募ください。